

茨城・栃木県研究試作品合同展示会の開催

【 内 容 】

11月4日から9日までの6日間、第23回国民文化祭いばらき2008事業「つむぎの里文化フェスティバル」に合わせ、当所と栃木県産業技術センター絨織物技術支援センターとで結城紬研究試作品合同展示会を結城市中央公民館にて開催しました。両県が研究開発した反物や着物の試作品他、産地内研究グループが開発したショールやバッグなどの小物類、技術指導や共同研究において商品化した企業作品など約50点を展示しました。期間中は507名の方が来場し、今後の製品開発において貴重な御意見をいただくことができました。



展示会場

「展示品の中で最も良いと思った作品とその選定理由」についてアンケート調査を実施したところ、自ら着たい着物という視点から選定されている場合が多かったですが、年代によって趣向が異なってくることがわかりました。来場者のほとんどは結城紬を目にする機会が少ないためか、どれも良いという意見が多かったです。全体的にみると色調や上品さ、落ち着いたデザインといったものが最も良いと思う選定理由の上位をしめる結果となり、着る側の視点で何が求められているかの参考になりました。

人気 No. 1 作品
「経糸異密度柄紬」茨城県

基礎となった事業

担当部門

絨技術部門

部門長 望月 政夫

主 任 本庄 恵美

主 任 中野 睦子

TEL : 0296-33-4154